

集中治療センター運営委員会

統括シニア師長 山脇寛子

センター長 理事長・心臓血管外科主任部長 入江博之

集中治療センター管理体制

集中治療センター長	入江博之
ICU 科長	細田勇人
日本集中治療医学会 集中治療専門医	7 名

看護管理体制		
	看護師長	主任
集中治療部統括	山脇寛子(シニア師長)	
集中治療部教育担当師長	池畠真由美	
ICU 病棟	山中京子	池澤友朗 齋坂美賀子 有藤実麻
救命救急病棟	萩原順児	和田由加子 池上志穂 佐々木りえ
HCU 病棟	尾知美穂	岡村朋菜 池上小也加 澤田実佳

急性・重症患者看護専門看護師	池畠真由美 齋坂美賀子
クリティカルケア認定看護師	池澤友朗
日本集中治療医学会 認証看護師	本荘日美香
看護師特定行為研修修了者	山中京子 仮谷麗奈 山邊亮平 土居紀美 中内智大 小松加奈 小原絵理 池上小也加 吉野広樹 高野佑樹 秋山光美
体外循環技術認定士	7 名

2022 年より COVID-19 対応も担ってきた SCU 病棟は 3/1 より休止となりました。ストロークユニットは 6 B 病棟へ移設され、2024 年は ICU14 床、救命救急病棟 18 床、HCU 病棟は 24 床で運用をスタートしました。6 月には診療報酬改定もあり、重症度医療看護必要度等の対応を行いながら運営しています。

人事では 4/1 から有藤実麻が看護主任へ昇格しました。急性・重症患者看護認定看護師や特定行為研修修了者などのリソースナースの育成も継続して行っています。

重症度医療看護必要度 2018 年～2024 年比較

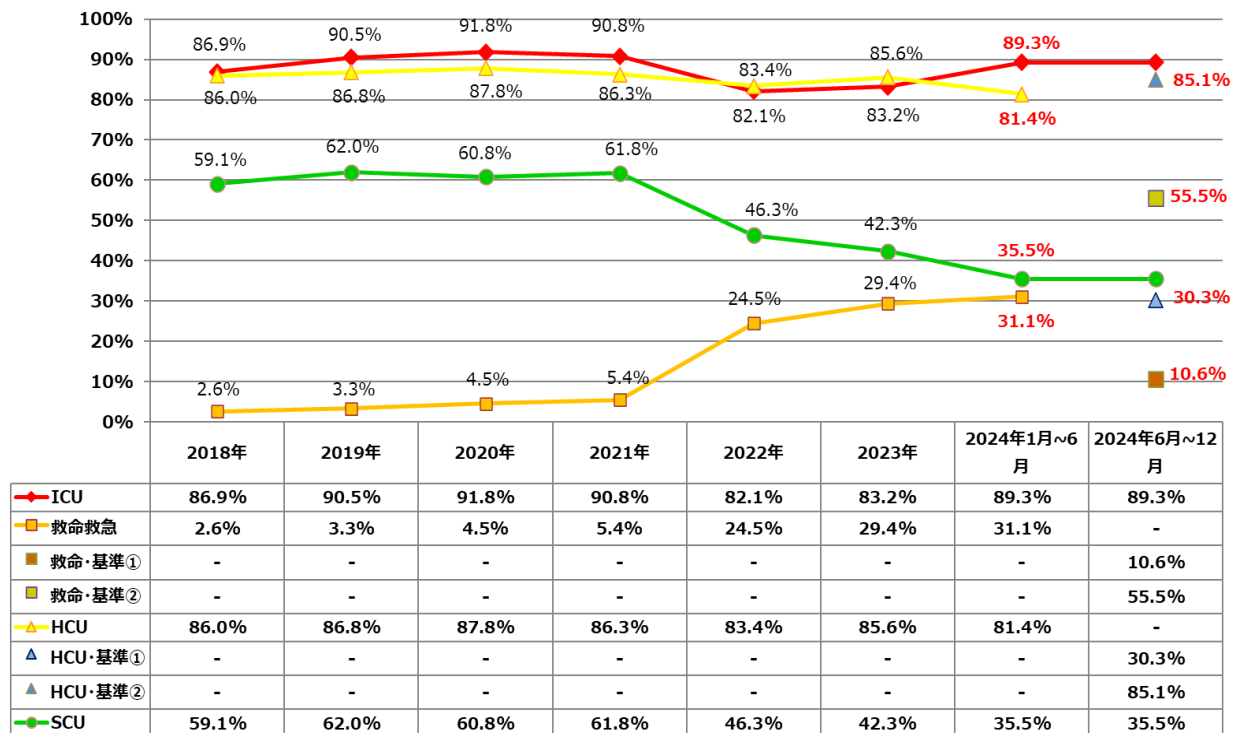


図 1. 集中病棟 重症度医療看護必要度

ICU 重症度医療看護必要度 89.9%

HCU 重症度医療看護必要度 基準①30.3% ②85.1%

6月に診療報酬改定があり、重症度医療看護必要度の評価項目の見直しが行われ、

ICU 病棟では看護必要度 80%以上+SOFA5 点以上 10%

HCU 病棟では該当患者の基準割合が①15%以上かつ②割合 80%の両方を満たしていることが要件となりました。例年、HCU 病棟での重症度医療看護必要度が定期的に低下することが多かったのですが、今年は補助循環装置を必要とする患者が重複し、重症患者の受け入れニーズの高さを実感する 1 年になりました。

病床利用率 2018 年～2024 年比較

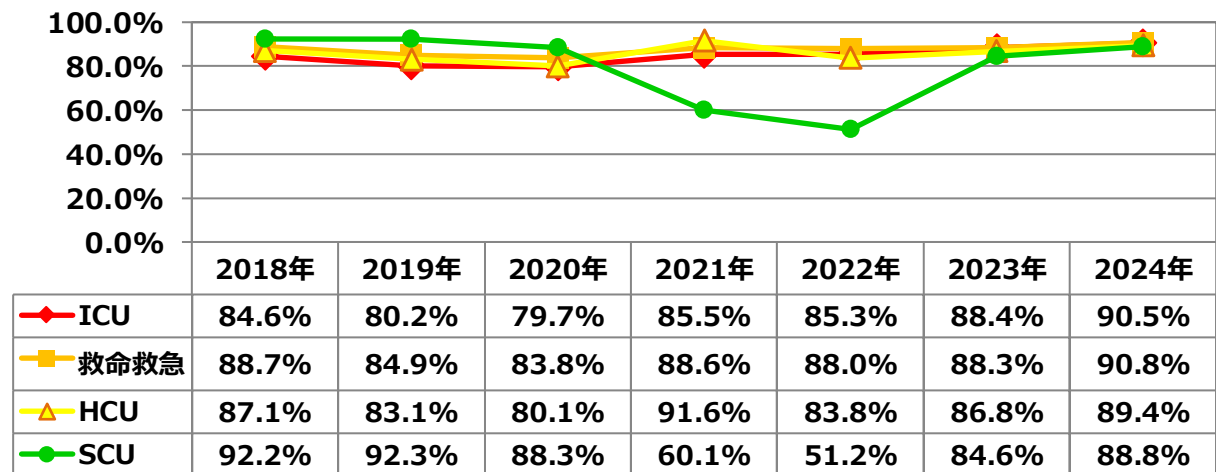


図 2. 病床利用率

ICU：病床利用率 90.5% 救命救急病棟：病床利用率 90.8%

HCU：病床利用率 89.4% SCU：病床利用率 88.8%

ICU は 14 床、救命救急病棟 18 床、HCU20 床、SCU12 床運用で 2024 年の運営をスタートしました。3 月には SCU 病棟が休止となりベッド数減少となりました。SCU 対象患者は協力しながら、各病棟で受け入れを行い、2023 年と比較して病床利用率は上昇しています。

算定率 2018 年～2024 年比較

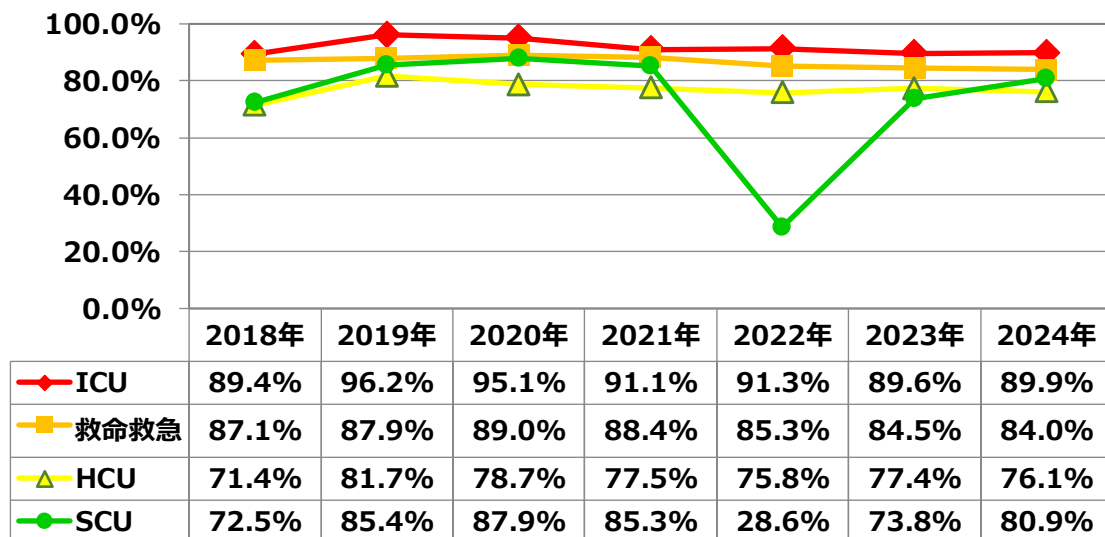


図 3. 算定率

ICU：算定率 89.9% 救命救急病棟：算定率 84.0%

HCU：算定率 76.1% SCU：算定率 80.9%

各病棟、昨年度と同等の算定率を維持できました。HCU は、状態悪化のために一般病棟から U ターンする重症患者が一定数存在し、算定期間超えの患者が停滞しやすいことが課題です。

集中病棟 平均在室日数 2018 年～2024 年比較

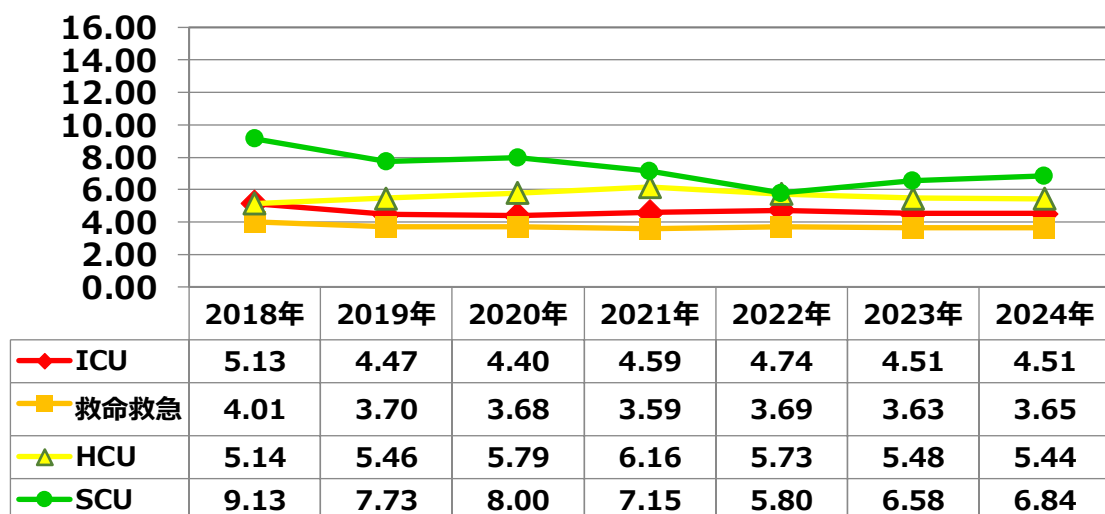
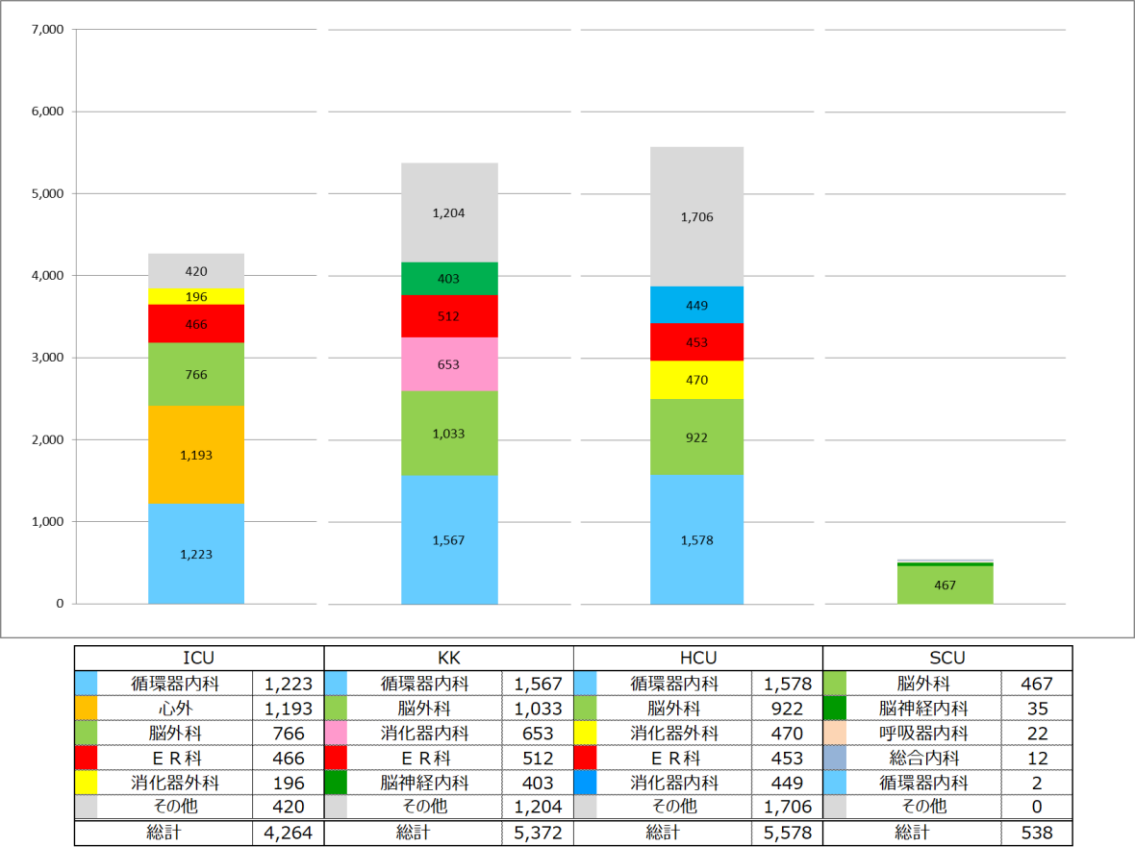


図 4. 集中病棟 平均在室日数

ICU：平均在室日数 4.51 日 救命救急病棟：平均在室日数 3.65 日
HCU：平均在室日数 5.44 日 SCU：平均在室日数：6.84 日

集中病棟別・診療科別 入院延べ日数 2024 年 1 月～12 月



学術発表・講演会等

クリティカルケア事例検討会

演題	担当部署	開催日
緊急搬送となった患者の事前 DNAR 取得の確認のあり方について	ER	1/18
内視鏡検査の鎮静管理における倫理的ジレンマ	放射線科	2/15
若年家族の代理意思決定支援についてのジレンマ	ICU 病棟	8/15
意思疎通困難な患者に対する意思決定支援の関わり	HCU 病棟	10/17
患者の希望と術中看護の限界	OP 室	11/17
ER での患者家族の対応について	ER	12/19

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
当院における Rapid Response System の見直し ～活動の活性化への取り組みと新たな課題～	ICU 病棟 池澤友朗	第 51 回 日本集中看護学会学術集会	3/14～3/16
当施設 ICU での特定行為実践・研修の現状と課題 ～集中領域でのスペシャリストの活動を支援する～	ICU 病棟 池澤友朗	第 51 回 日本集中看護学会学術集会	3/14～3/16
当院 ICU の特定看護師の実践報告 ～期待される次世代のリソースナース～	ICU 病棟 吉野広樹	第 51 回 日本集中看護学会学術集会	3/14～3/16

DNAR 指示のある患者に対し RRT の介入を行った一例 ～DNAR に生じる誤った認識を振り返る～	ICU 病棟 中村美月	第 51 回 集中看護学会学術集会	3/14～3/16
A 病院での Rapid Response System(RRS)の現状と課題	ICU 病棟 仮谷麗奈	第 20 回 日本クリティカルケア看護学会学術集会	6/22～6/23
Impella5.5 装着患者に対するマニュアルを用いた離床リハビリ	ICU 病棟 土居紀美	第 20 回 日本クリティカルケア看護学会学術集会	6/22～6/23
治療が奏功せず極限状態にある患者の生きる時間を支えるケアリング	ICU 病棟 齋坂美賀子	第 20 回 日本クリティカルケア看護学会学術集会	6/22～6/23
急変を未然に防ぐ取り組み。 近森病院 RRS の活動	ICU 病棟 池澤友朗	第 6 回近森会グループ学術集会	8/3
身体拘束を減少するための取り組みについて	ICU 病棟 徳橋晃樹	第 6 回近森会グループ学術集会	8/3
DNAR 指示のある患者に対し RRT の介入を行った一例 ～DNAR に生じる誤った認識を振り返る～	ICU 病棟 中村美月	第 6 回近森会グループ学術集会	8/3
手術について移行に相違がある患者と家族を支える Shared Decision making	救命救急病棟 池田真由美	第 6 回近森会グループ学術集会	8/3
急変を未然に防ぐ取り組み A 病院 RRS の活動	ICU 病棟 池澤友朗	第 20 回日本医療マネジメント看護学会学術集会	8/25
身体拘束を減少するための取り組みについて	ICU 病棟 徳橋晃樹	第 20 回日本医療マネジメント看護学会学術集会	8/25
RRS 対応患者に対する M&M カンファレンスでの検証	ICU 病棟 池澤友朗	第 26 回日本救急看護学会学術集会	11/18～ 11/19